

安浦町まちづくり計画 (改訂)

優しさと
笑顔広がる町
やすら



安浦町まちづくり協議会
令和2年3月

はじめに

平成17年3月 呉市と合併し、安浦町時代に行ってきたまちづくりをそのまま進めることが困難となったため、安浦町まちづくり協議会では「地域住民を主体とするまちづくり」により町の活性化を行う方針のもと、平成21年3月にまちづくり計画を策定し、それに沿った活動に取り組んできました。

子どもたちとの共同作業、団体間の共同事業、住民に対する情報提供等を通じて、住民の意識が若干変化したように思えるようになりました。

しかし、やり残したこと、今後の課題もあり、また町を取り巻く環境の変化もあり、まちづくり計画の見直しを行いました。

「優しさで笑顔広がる町 やすうら」がさらにいっそう魅力的な街になるよう、若い人からお年寄りまで町内の皆さま一緒になって取り組みましょう。

※平成21年作成のまちづくり計画書はまちづくり協議会のホームページ「やすうら夢工房」に掲載しています。

http://www.yasuura-yumekobo.com/town/pdf/plan2009_1.pdf (まちづくり計画書)

http://www.yasuura-yumekobo.com/town/pdf/plan2009_2.pdf (参考資料)



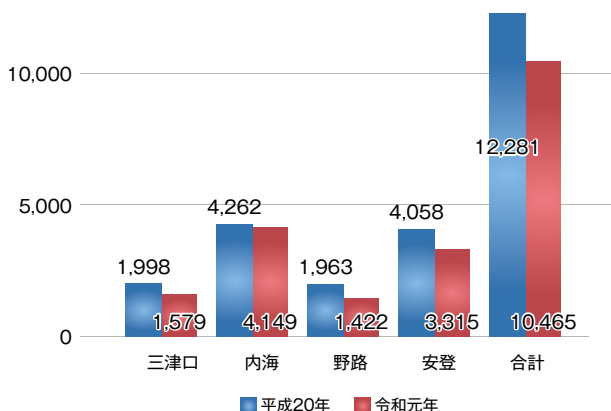
この10年間のまちの変化

呉市の周辺町と同じく少子高齢化が進み、令和元年9月の人口は10,465人であり、平成20年に比べ1,816人減少しました。地区別にみると内海地区113人、三津口地区419人、野路地区541人、安登地区743人の減少です。

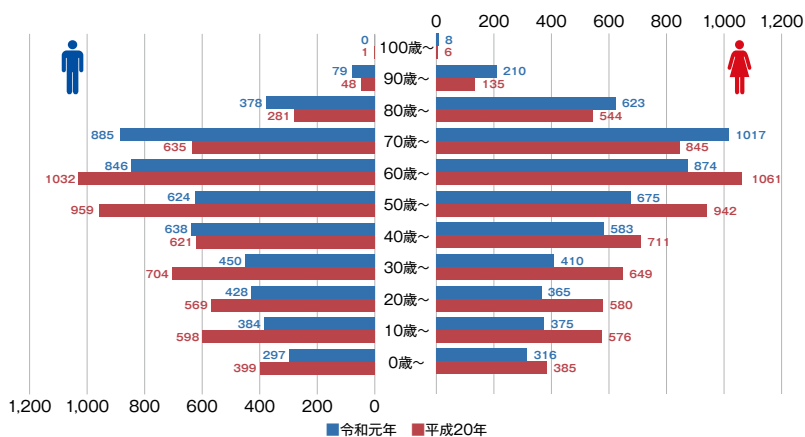
年齢別では若年者が減少し高齢者が増加しています。平均年齢は平成21年に男 46.3歳、女 49.8歳であったものが、令和元年には男 50.9歳、女 54.6歳と、約5歳延びました。75歳以上の割合は平成21年に14%だったものが、令和元年には21%と増加しています。

平成21年当時小学校は野路東小学校、内海小学校、三津口小学校、野路中切小学校、安登小学校の5校ありましたが、生徒数の減少により統廃合がおこなわれ、現在は安浦小学校、安登小学校の2校になっています。

平成21年以後2回、集中豪雨により安浦地区は大きな被害を受けました。平成22年7月14日及び平成30年7月6,7日の豪雨による被害です。



平成20年と令和元年の安浦町 区別人口グラフ



平成20年と令和元年の安浦町 男女別年齢別人口グラフ



この10年間の活動記録

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
広報	まちづくり情報誌TANTO発刊（年4回） 全戸配布（第1号平成21年10月）				
看板マップ	各小学校区 通学安心安全マップ	野呂川ダム・稚児公園 看板設置 ガイドブック （初版）	安心安全 看板制作	安心安全 看板制作	まちしるべ石柱 （安登地区）
単年度事業		南薫造没後60周年 記念事業	平清盛ロケ 清掃・展示協力		南薫造生誕130周年 記念事業
伝統文化	とんど（神明さん）もち米支給（実施地区）自治会を通して				
ええとこ村 花いっぱい	花いっぱい運動 （公共施設に苗配布） 平成24年度まで	グリーンカーテン 省エネ啓発 平成27年度まで		休耕田活用 （そば、菜の花、ひまわり） 平成29年度まで 実成新開 桜植樹・整備	
人材育成研修 まちづくり活動	野呂川自然学校				
		研修 東香川市	研修 赤穂市 地域学（安登・野路・ 内海・三津口） 平成26年度まで	研修 周防大島	研修 勝山・蒜山
助成	安浦かき祭り				
	各団体プレゼンによる助成				月の西行祭

平成21年度よりまちづくり計画に基づき地域の活性化ができるよう活動してきました。

例えば、まちしるべ事業では住民とともに地域の歴史や特性を学び、ウォーキングマップを作成し子どもたちの故郷を知る学習につながっています。

課題としては各団体において人材育成が難航している現実があり、子育て世代、次世代の人たちの参加が今後の大きな課題となっています。

さらに平成30年7月豪雨災害の大きな被害を受けた我々は改めて公助・共助・自助について考えさせられることとなりました。



平成26年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
まちづくり情報誌TANTO発刊（年4回） 全戸配布（第1号平成21年10月）					
					災害写真集発行
		町内バス時刻表作成			平成30年7月 豪雨災害記念碑
まちしるべ石柱 （野路地区）	まちしるべ石柱 （三津口地区）	まちしるべ ウォーキングマップ作成	まちしるべ石柱 （内海地区）	安浦まると博物館事業（地域博物館）	
	呉線80周年記念事業 フォトコンテスト		地域おこし協力隊員募集 （東京ビッグサイト）	呉線安浦 復旧イベント	
とんど（神明さん）もち米支給（実施地区）自治会を通して					
					安浦ちいとプロジェクト （マリーゴールド）
野呂川自然学校					
研修 神戸市 （加古川・高砂）	研修 神戸市（真野）	研修 邑南・石見銀山	研修 美作市 津山市（阿波町）	研修 津和野	
安浦かき祭り			「呉市安浦地域の 生物」発刊	ふうちゃんの空 （紙芝居）	
月の西行祭					



安浦ガイドブック



まちづくり情報誌TANTO



南薫造 画伯



地域博物館 山本譲氏の絵



とんど（神明さん）



まちしるべ



豪雨災害記念碑

今後の活動計画

安浦町は自然と歴史・文化の豊かな町です。平成30年7月豪雨災害により家屋や農地など多大な被害を受けましたが、そんな安浦町だからこそ町民が一体となり信頼と深い絆のもと、復興を実現し、町中に優しさと笑顔があふれる安浦町を目指します。

そのために、みんなで考えみんなで行動していきましょう。

自然と生きるまち

安浦町は瀬戸内海国立公園内に位置し海と山に囲まれた自然豊かな町であり、その恵みを生かした農業や漁業が盛んです。これからも、その自然を生かす取り組みを行います。

活動目標

- ・田畑を活かす
年々増加する荒れた田畑をよみがえらせ
作物を栽培し新たな特産品を見つけ開発する
- ・海山を楽しみつくす
海でクルージング、釣り、山でトレッキング、
キャンプなどを通じ自然への興味関心を高め新たな
楽しみを発見する
- ・虫が飛ぶ安浦を取り戻そう
ホタルやシロウオが住みやすいまちを復活させる

優しさと笑顔



人がつながるまち

これまで培ってきた歴史・文化を世代を超えて継承できるよう、世代間交流、次世代の人材育成にかかわる取り組みを行います。

活動目標

- ・みんなと交流する
相互の信頼・敬意・理解を築きながら高齢者とともに次世代の育成を
図るため、講座・体験・イベント・研修などを行う

にぎわいのあるまち

安浦町内にある施設、家屋を見直し新たな使い方で
たくさんの人が集まる、にぎわいの場を創造する取り組みを行います。

活動目標

- ・まちのお宝再発見・活用する
安浦を「まるごと博物館」と考えてコンクリート船武智丸
南薫造記念館、野呂山(弘法寺)、グリーンピアなどを活用する
安浦の民話、家庭料理など地域に埋もれている資源を掘り起こす
- ・空き家などを使って定住を進める

広がる町やすらび



災害に負けないまち

豪雨災害での体験や教訓を生かし、
自ら命を守り、災害に負けない町にする取り組みを
行います。

活動目標

- ・防災訓練の実施
災害と地域・地形に応じた学習や訓練を行う
- ・コミュニティを充実させる

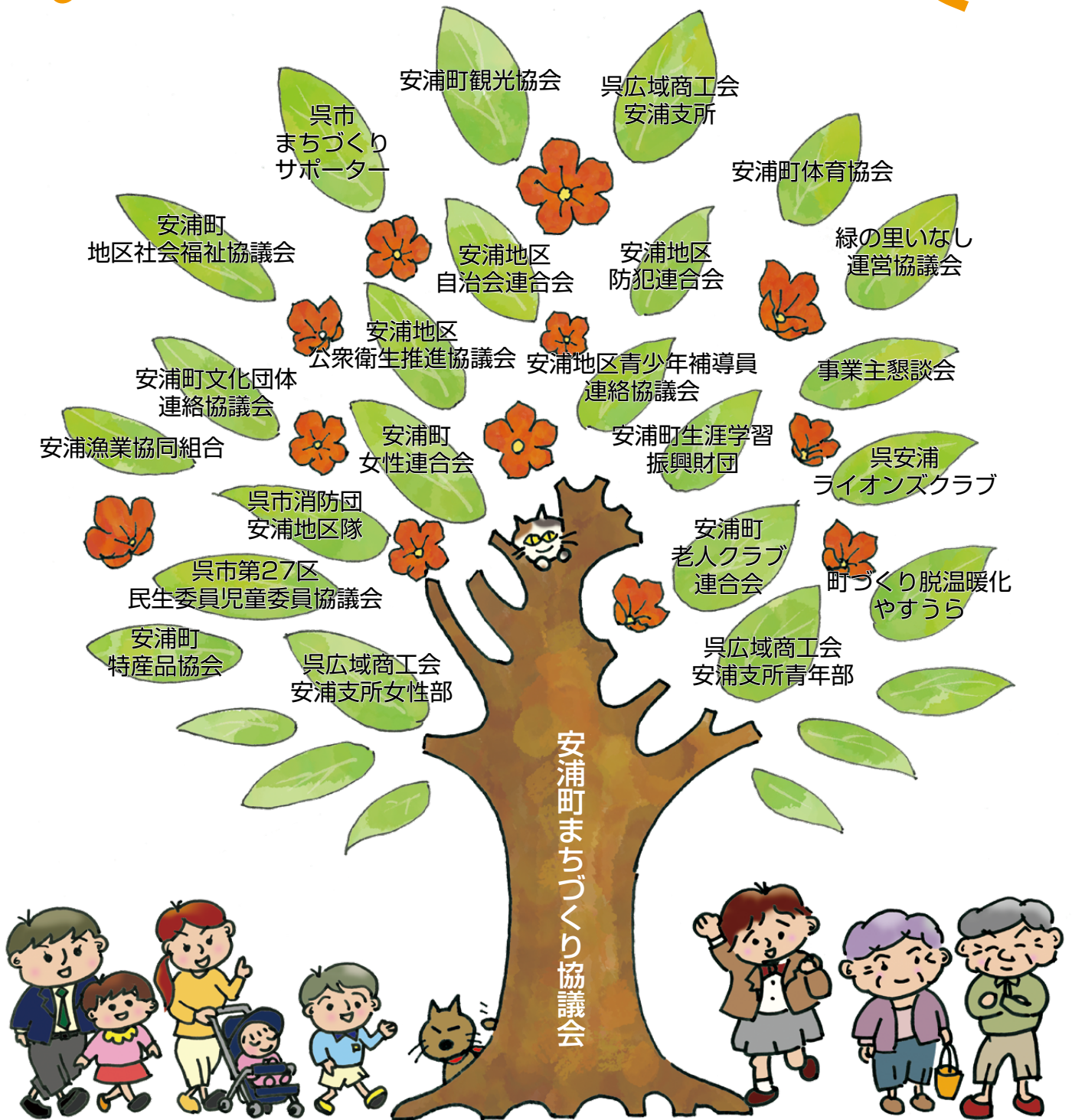
みんなが知るまち

まちの人はもちろん、地域を超えてより多くの
人々が安浦を知ってもらえる取り組みを行います。

活動目標

- ・情報誌の発行と充実
- ・インターネットを活用した情報発信
ホームページ・ブログ・SNS 等による情報発信を
積極的に行う

みんなで咲かそう大きな花を



安浦町まちづくり協議会

〒737-2516 呉市安浦町4丁目3番2号【安浦市民センター内】

電話 (0823) 84-2261 FAX (0823) 84-6684

ホームページ <http://www.yasuura-yumekobo.com>